



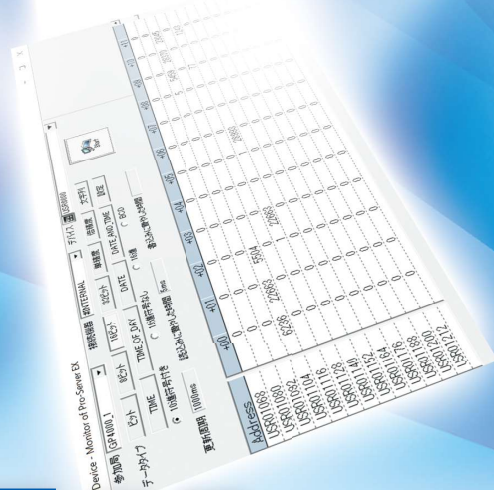
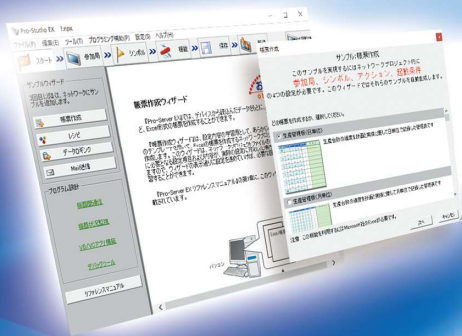
メールで



オフィスPCで



現場PCで



# 現場の情報が いつでも、どこでも、見える

データマネジメントソフトウェア

## Pro-Server EX

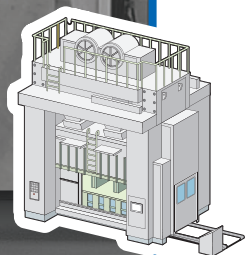
[proface.co.jp](http://proface.co.jp)

**Pro-face**<sup>TM</sup>

by Schneider Electric

不良品の  
削減

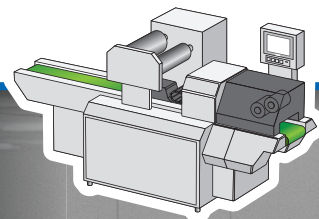
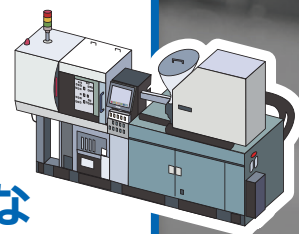
生産～販売まで  
履歴の明確化



## 生産現場では、 適切な生産計画とフレキシブルな 対応が求められています。

これまでの生産現場は、人の経験に依存し、ネットワーク構築の難しさから、必要とする情報の多くを引き出せずにいたのではないのでしょうか？生産性の向上や効率化は、時代の変化とともに新たな課題に直面し、そのたびに設備の見直しを行う必要があります。既存の設備・人を活かしながら、生産現場のムダを省き、多様化したニーズに対応するにはどうすればいいのか？

Pro-faceは、「全ての現場の見える化」に向けて、スモールスタートで導入していくことをご提案します。



仕掛かり在庫の  
低減

多様化する  
ニーズへの対応

生産現場では、

データ収集したいけど...



複数のコントローラーが存在し、  
システム構築が難しい

現場には様々なメーカーの制御機器があるので、すべてのデータをまとめて収集するシステム構築は大変なんです。

作業指示を確実にしたいけど...



うまく伝わらなくて、  
ミスが多くなり、困る

お互いに理解し合ったつもりでも、人と人とのやりとりは難しいですね。

帳票を作成したいけど...



手書きで作るなんて、  
時間がかかりすぎて困る

手書き日報をパソコン入力すると、さらに工数もかかってしまう。人力ミスも発生しているので正確なデータをとれたら。

現場の異常を把握したいけど...



担当者がいないと  
ラインが停まったままで困る

異常が分かればその場になくても、他の人に指示して素早く対応できるのに。



そこで!

パソコンとの親和性

IoT化の一步として

“新旧設備から様々なデータ収集しよう”と  
見積もりを頼んだら、数百万円に!

そんなのコストがかかりすぎてムリだよ、...

現場とオフィスのネットワーク化を、カンタン・低コストで実現

データマネジメントソフトウェア

**Pro-Server EX**

知っているとお得

これからの生産現場は!

# Pro-Server EXと 使い慣れたExcelとの連携で、 生産情報を最大限に活用!



## 作業指示の 伝達も自動化で 確実に!

作業指示や生産計画など、オフィスで作成したデータを現場へダイレクトに伝達できます。書き間違い、聞き間違いの伝達ミスがなくし、正確で安全なシステムを構築できます。

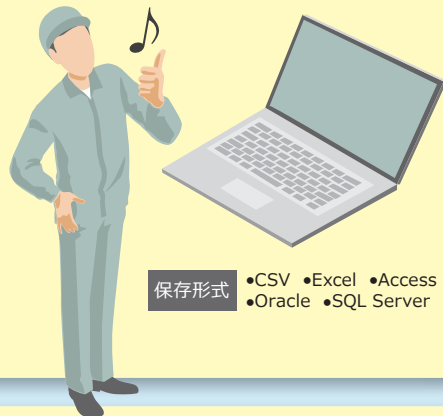


保存形式 ●CSV ●Excel ●Access ●Oracle ●SQL Server



## 生産情報を リアルタイムに 情報収集

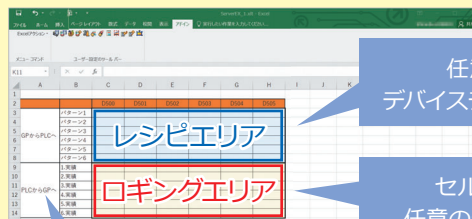
PLCなどの情報を、Excelをはじめとする多彩な形式で自動的に収集。リアルタイムな生産情報を分析用データとして活用できます。



保存形式 ●CSV ●Excel ●Access ●Oracle ●SQL Server

## レシピとロギングが、 1つのシートに設定できる!

生産指示と実績を1つの画面で表示できるので、進捗も一目瞭然です!



任意のセルに  
デバイスデータを貼り付け

セルのデータを  
任意のデバイスへ転送

フォーマットを自由に作成

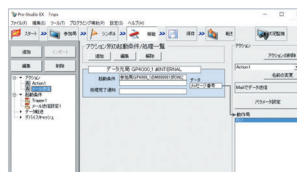
さらに



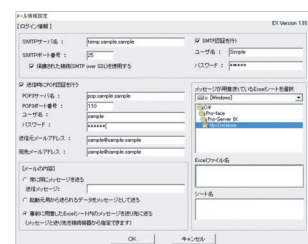
## 現場の異常をメールでキャッチ!

現場の異常アラームなど、あらかじめ設定したイベントに関連付けてメール送信ができます。

異常発生時に、復旧担当者呼び出す手段として活用すれば、迅速な対応が可能です。



メール設定画面



メール情報設定

# Excelで帳票作成して情報共有!

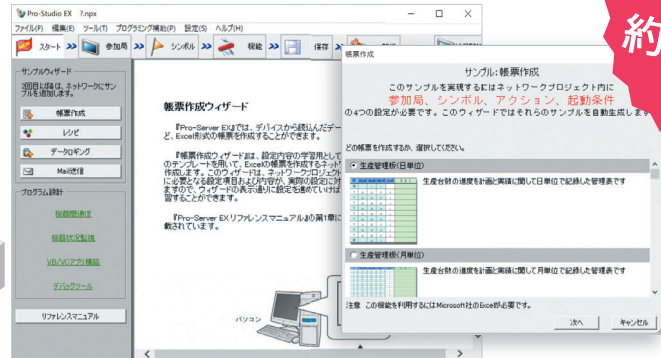
現場の効率化を図るには、まず状況を「見える化」し、情報を共有することが改善への近道。

帳票作成機能を使えば、情報共有に必要な日報や各種レポートなどの正確な現場ドキュメントを簡単に作成できます。

さらに、すぐに使えるテンプレートを活用すれば、インストールした日から帳票のデータ化が可能です。



帳票作成



標準テンプレートは  
約30種類

● 日報、月報 ● 作業進捗管理 ● 作業計画 ● 実績管理 …etc.

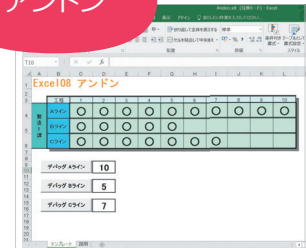
生産管理板



チョコ停記録表



アンドン



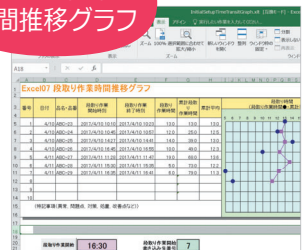
直行率  
推移グラフ



段取り作業計画・  
実績管理板

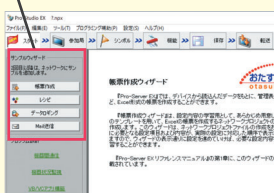


段取り作業  
時間推移グラフ



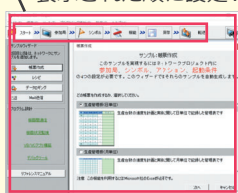
## 初心者でも、安心のカンタン操作。“ウィザード機能”

まずは、ココ!



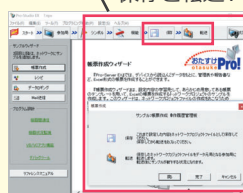
メニューを選択します。

あとは、  
表示された順に設定!



表示されたウィザードに従って設定を進めれば、ネットワークプロジェクトファイルの作成に必要な設定ができます。

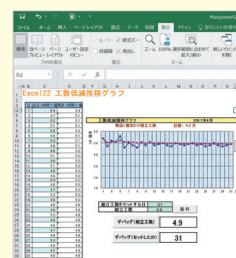
最後は、  
保存と転送!



設定内容を保存すれば、ネットワークプロジェクトが完成です。動作させるには、続けてデータ元の参加局へ転送します。

できあがり!

完成画面

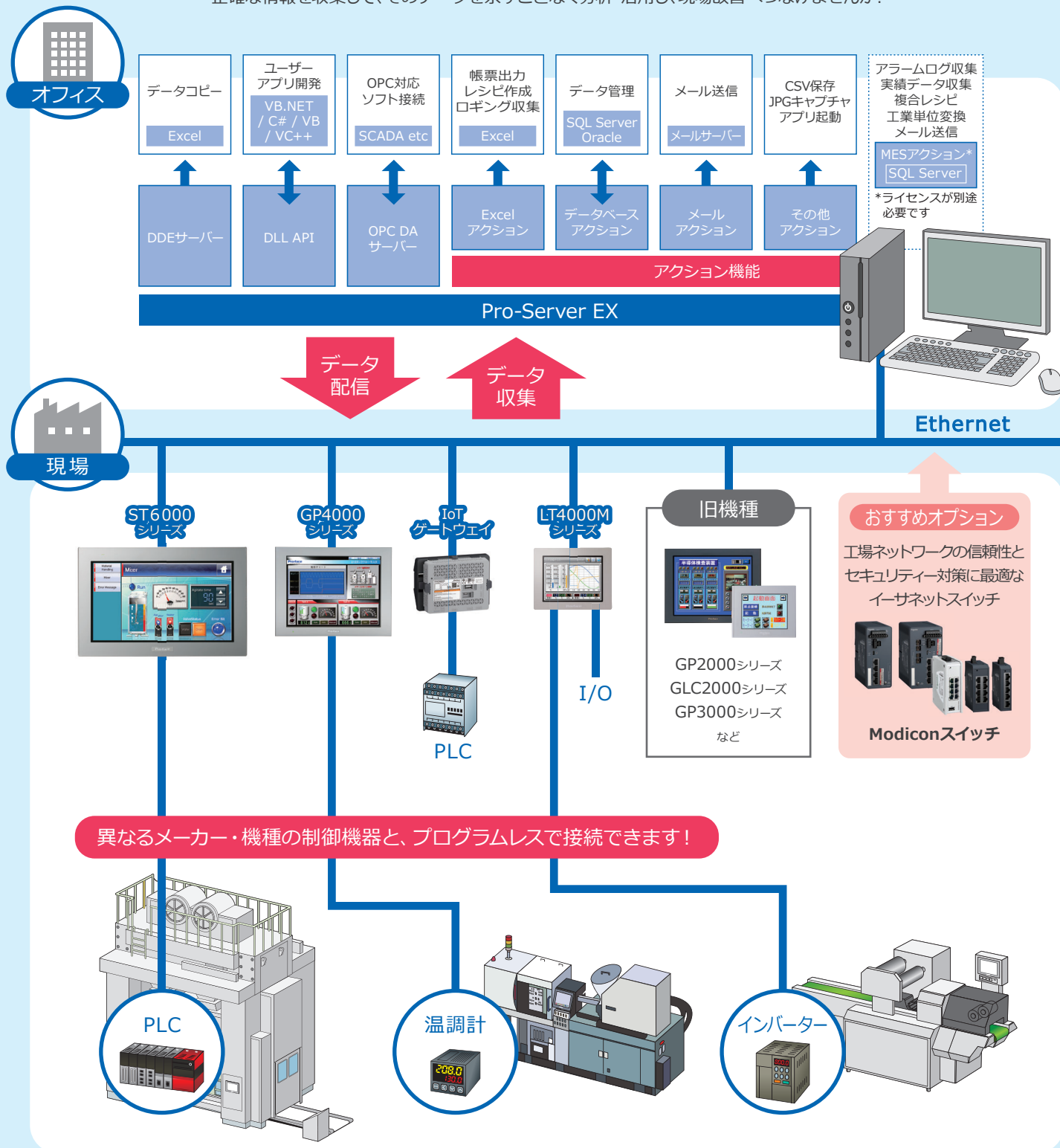


ウィザードにしたがって設定するだけ!  
誰でも簡単に帳票作成ができます!



# 現場全体を見渡せるPro-Server EXが、 さまざまなお悩みを解決します!!

正確な情報を収集して、そのデータを余すことなく分析・活用し、現場改善へつなげませんか?



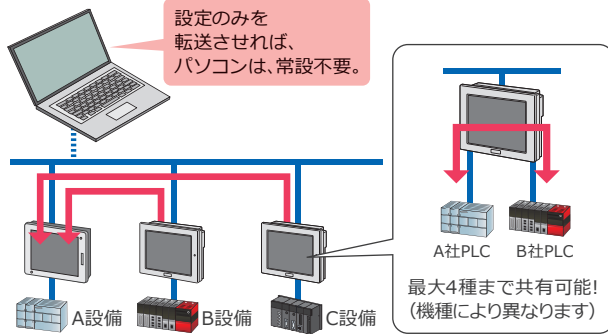
装置・設備とライン、現場とオフィス、人と機械。技術的、時間的、コスト的な面で、いままで離れていたモノ同士を簡単に結ぶことができれば、もっと効率的な生産体制を構築できます。表示器を中心に据えることで、PLCなどの制御機器をはじめ、USB、イーサネット機器の情報を、プログラムレスで取得。しかも既存の制御機器プログラムを修正する必要がありません。

# “情報”と“通信”を充実させる便利な機能!

## 注目機能

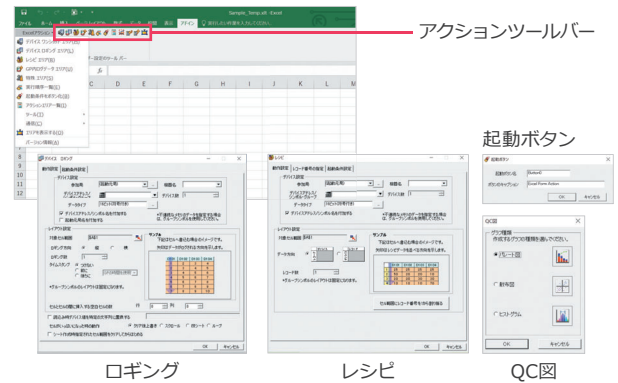
### 機器間通信

表示器に接続されている機器間であれば、制御機器やデータの種類に関係なく、パソコンレスでデータ共有できます。複数のデータを1台の表示器に集約して、異常履歴などのデータを一括参照したいときに便利です。



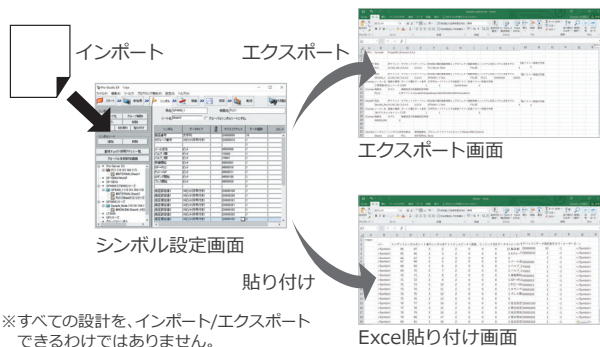
### Excelアクションツールバー

データ収集するエリアやタイミングの設定を、Excel上の専用ツールバーにまとめました。



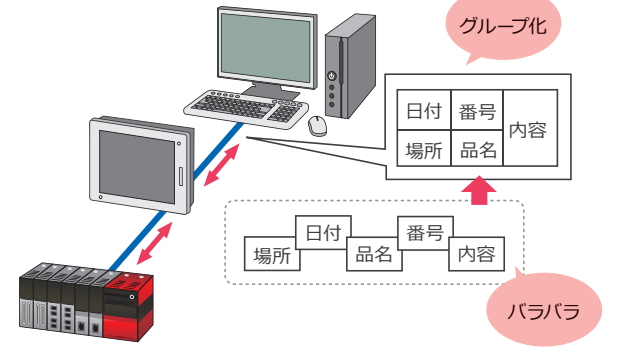
### Excelのインポート/エクスポート

Pro-Server EXで必要な各種設定を、Excel上へインポート/エクスポートできます。大量のシンボルを入力する時など、使い慣れたExcelで一括編集すれば、作業効率のアップにつながります。



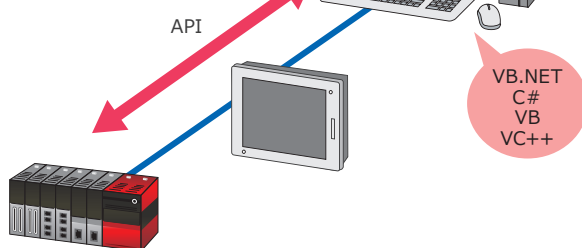
### グループシンボル

PLC内に点在している個々のデータをグループ化できます。通信回数の減少、パフォーマンスの改善につながり、従来あった配信データ数の制限も解消しました。



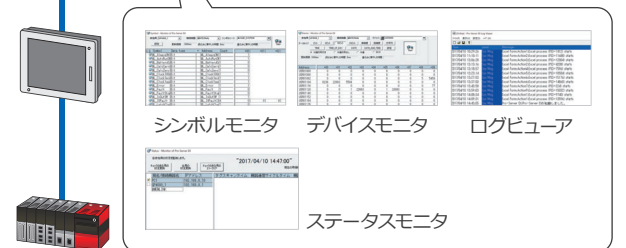
### API(Application Program Interface)

Pro-Server EXが持つ様々な機能を外部アプリケーションからコントロールするために、開発言語で利用できる各種APIをご用意。表示器からの操作以外に、ダイレクトにPLCのデータを読み書きできます。



### 機器状況監視

Pro-Server EXが管理している表示器のモニタリングツールをご用意。接続状況やエラーログだけでなく、表示器に接続しているすべてのデバイスデータを参照できるので、画面やラダーのデバッグに役立ちます。



接続機器数、および機能によって、パフォーマンスが変化します。詳しくは、Pro-Server EXリファレンスマニュアル第29章 29.2 システム構築の目安を参照してください。

# Pro-face<sup>TM</sup>

by Schneider Electric

[proface.co.jp](http://proface.co.jp)

Pro-Server EXの詳細情報はWebサイトをご覧ください。

[www.proface.com/ja/product/soft/proserverex/top](http://www.proface.com/ja/product/soft/proserverex/top)



## シュナイダーエレクトリックホールディングス株式会社

製品に関するお問い合わせは、シュナイダーエレクトリック カスタマーケアセンターまで  
平日 9:00~19:00 祝日（弊社指定の休業日を除く） 9:00~12:00、13:00~17:00

# 03-4578-4697

●ご使用前に必ずマニュアル、およびその他付属する書類をよくお読みください。●据付け・接続・保守は、必ず電気設備の施工法、関連法規などを熟知し、かつ適切な技能を有する方が行うようにしてください。これらを守らずに使用した結果、人命に関わる重傷や機器の損傷、その他いかなる結果が生じても弊社は一切の責任を負わないものとします。  
●掲載した内容は、製品改良のため予告なく変更する場合がございます。

ご用命は…